

# 10月21日(土) 組合結成30周年 記念しセブションを開催します

## 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵便局  
機関紙「みらい」  
NO. 4388  
23年10月6日(金)  
Tel・Fax 095-828-1953  
文責 支部書記長

おはようございます。

10月になり、やっと秋らしい季節になってきました。明日からは長崎くんちが4年ぶりに開催されます。ようやくコロナ前のような生活がもどってきました。

郵政ユニオン長崎中郵便局は10月21日(土)に組合結成30周年のレセプションをホテルニュータータンで開催します。支部の前身である郵政長崎労働組合(郵崎労)は1990年5月27日に結成され今年で33周年を迎えました。本来ならば結成30周年のレセプションは2020年に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で延期となり、今年ようやく開催することになりました。郵崎労は、労働界再編で総評が解体され労使協

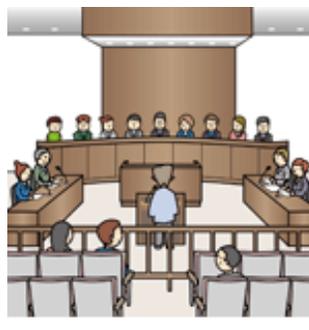
調の連合が発足する中、当時の全通と決別した40名の仲間と結成した労働組合です。結成当時は長崎中央郵便局や長崎東局に勤務する組合員だけでしたが、その後、沖繩、福岡にも組織拡大し、郵政九州労働組合に名称を変更します。



その後、2004年郵政全労協に所属する独立労組が全国統一され郵政ユニオン九州地方本部となります。そして2012年に郵政産業労働組合(郵産労)と組織統一し、郵政ユニオン長崎中郵便局となります。

郵崎労結成の最大の理由は労使協調の連合では「職場でたかえなない」と考えたからです。そのまま全通に残れば、連合に行くこととなるため脱退し新しい組合作りしました。結成から30年、郵崎労は名称を変更しながら様々なたたかいを経験します。

2012年、故松江支部長の強制配転及び組合事務所貸与要求での県労委のたたかいは配転撤回とはなりませんでしたが、悲願であった組合事務所を獲得しました。また、2007年の郵政民営化によってストライキ権が付与されました。2008年に初めてストライキを行い、2014年には雇止め不安があるなか、非正規組合員がストライキに突入しました。



そして、2020年2月に郵政ユニオンの組合員が集団で提訴した「郵政ユニオン集団訴訟」では、4名の組合員が長崎訴訟の原告となります。代理人を顧問弁護士である中川弁護士にお願いし、2021年3月30日全国のトップをきって和解が成立します。和解条項の「期間雇用社員の

待遇改善に真摯に努める」と表明させたことは大きな成果です。郵崎労結成以降、職場では圧倒的少数派は変わりませんが、職場への影響力は当時のまま変わりません。それは常に労働者の視点で運動をし、問題点があれば会社に物を言う組合だからです。支部の機関紙「未来」は4000号を超え5000号へ向け邁進中です。組合結成30周年のレセプションは、未来「4000号記念」と郵政ユニオン集団訴訟長崎訴訟和解報告も兼ねています。

当日は全国からも仲間が参加される予定です。皆さんの協力でレセプションを成功させたいと思います。よろしくお願ひします。またメッセージも受け付けております。支部までお送りください。

尚、10月21日は午前10時より第12回の支部定期大会を長中4階第2会議室で開催します。10月からスタートしたヤマト運輸との競争など職場の問題は山積しています。多くの組合員の参加で大会を成功させましょう。

告示

郵政産業労働者ユニオン長崎中央郵便局支部規約により、第12回支部定期大会を以下のように開催します。

記

名称：郵政産業労働者ユニオン長崎中央郵便局支部第12回定期大会  
日時：2023年10月21日(土) 10時から13時  
場所：長崎中央郵便局4階第2会議室  
議題：1号議案 2022年度の活動の総括、2023年度の活動方針の提案。  
2号議案、2022年度の会計報告、2023年度の財政方針の提案

その他、役員選出など全員参加の大会です。  
以上告示します。

2023年10月3日  
郵政ユニオン長崎中央郵便局支部 支部長 山田武明

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。  
1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

郵政ユニオン長崎の  
ホームページはこちら

